

ビッグスロットルボディーキット 取扱説明書

製品番号 03-05-0161 (ノーマルヘッド用)

適応車種	GROM (JC92-1000001 ~ 1099999)
	モンキー 125 (JB03-1000001 ~)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。
使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。
万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意ください。
- ◎製品には、エッジや突起がある場合があります。必ず作業手袋を着用し作業を行って下さい。
(説明書内で作業手袋未着用の写真がある場合でも、作業時は作業手袋等を着用して下さい。)
- ◎再使用する部品に関し、摩耗、損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品の物をご使用下さい。
- ◎当製品はクローズド競技用として開発した製品ですので、一般公道では使用しないで下さい。一般公道で使用する場合は、必ず道路運送車両法の保安基準を充たし、違法運転を心掛けて下さい。
(道路運送車両法の保安基準を充たさない車両で公道を走行すると、違反となり運転者が罰せられます。)
- ◎当製品を使用するには車種専用のインジェクションコントローラーが別途必要です。
すでにお持ちの場合は、弊社ホームページ上にあるビッグスロットルボディー対応のプリセットデータをダウンロードし、ご使用下さい。(右記二次元コード読み込みにて、ダウンロードページを開く事が出来ます。)
- ◎当製品を使用するにはフューエルインジェクタ (G-1) (00-00-0487) が別途必要です。
- ◎当製品を取り付けるとノーマルエアクリナーボックスのフィルターは使用出来なくなり、付属の外部フィルターを使用する事になります。
粉塵を多く吸い込むオフロード等や、水分を多く吸い込む雨天時の走行はお控え下さい。
また、洗車時等の際はフィルター部に水が掛からない様にご注意下さい。



注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- 規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、作業手袋等を着用し手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- エンジンの回転中は、スロットルボディー吸気管内を不用意に覗き込まないで下さい。(火炎が噴射する事があり、ケガ、火傷の原因となります。)

警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。(事故につながる恐れがあります。)
- 製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、酸化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、通気の良い場所で作業を行ってください。(火災、爆発等につながる恐れがあります。)

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。
但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。
なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ビッグスロットルボディ	1	03-05-0002
2	ラバーパッキン	1	00-03-0048
3	インテークマニホールド COMP.	1	00-03-0334 (ノーマルヘッド用)
4	エアフィルター COMP.	1	00-03-0338
5	ソケットキャップスクリュー 6x28	2	00-00-0723 (5ヶ入り)
6	ソケットキャップスクリュー 6x20	2	00-00-0721 (5ヶ入り)
7	チューブ 7.5x200	1	_____
8	キャップ 4x7x12	2	00-03-0011
9	チューブクリップ	2	00-00-2460 (5ヶ入り)
10	結束バンド 150mm	1	00-00-0135 (10ヶ入り)

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。

品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。

尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいます様
お願い致します。

※リペアパーツはキット内容と若干、形状等異なる場合があります。

使用につきましては問題ございません。予めご了承下さい。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

◎車種専用の弊社製 FI コンとフューエルインジェクタを別途用意し、同時装着して下さい。

- ・ GROM (JC92-1000001 ~ 1099999) 用 FI コン TYPE-e : 05-04-0122
- ・ モンキー 125 (JB03-1000001 ~) 用 FI コン TYPE-X : 05-04-0124
- ・ フューエルインジェクタ (G-1) : 00-00-0487

※ FI コンやその他のエンジン部品と同時に取り付け作業を行う際は、作業が重複する箇所もありますので各キットの取扱説明書の内容をよく理解した上で作業を行って下さい。

●外装部品の取り外し

○サービスマニュアルの指示に従い外装類を取り外す。

＜GROM の場合＞

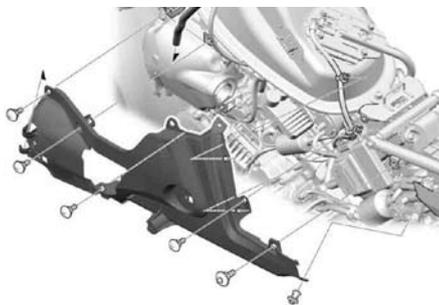
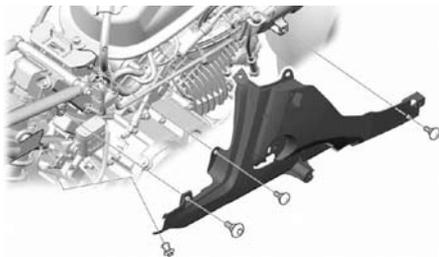
左右のシュラウド



左右のサイドカバー

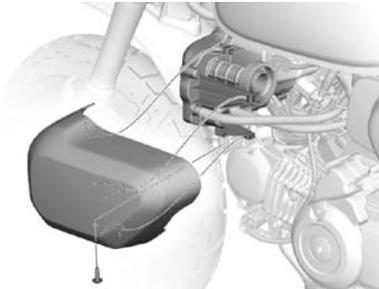


左右のフューエルタンクサイドカバー



＜モンキー 125 の場合＞

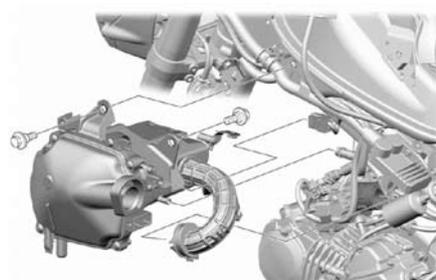
左右のガーニッシュ



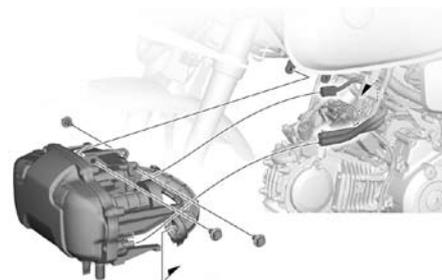
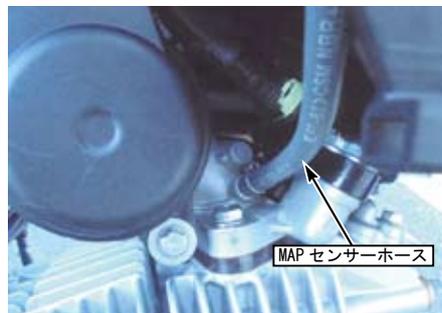
●エアクリーナーケース、インレットパイプ/スロットルボディの取り外し

○エアクリーナーケースに接続されているホース及び各種センサーのカブラの接続を外す。コネクティングチューブのバンドのスクリューを緩める。エアクリーナーケースとフレームを止めている左右のボルトを取り外す。コネクティングチューブをスロットルボディから抜き取り、エアクリーナーケースを取り外す。モンキー 125 はインレットパイプから MAP センサーからのホースの接続を外す。

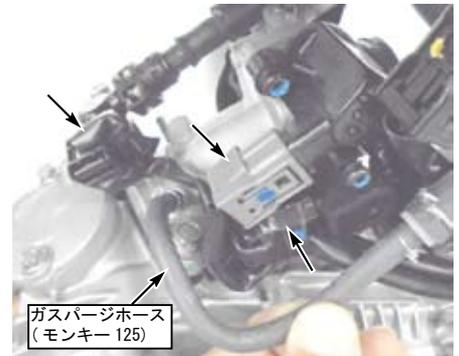
＜GROM の場合＞



＜モンキー 125 の場合＞



○スロットル開度センサー 3P カブラ、インジェクタ 2P カブラ、ソレノイド 2P カブラの接続を外す。インレットパイプからガスバージホースの接続を外す。



○ボルトワッシャを取り外し、スロットルドラムカバーを取り外す。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○ロックナットを緩め、スロットルケーブル2本をケーブルホルダーから取り外す。
スロットルドラムからインナーケーブル2本を取り外す。

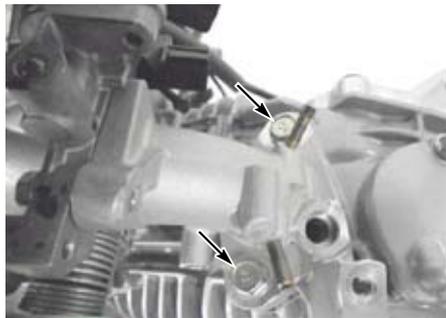


○ボルト2本を取り外し、インジェクタジョイントとインジェクタ、シールリングを取り外す。



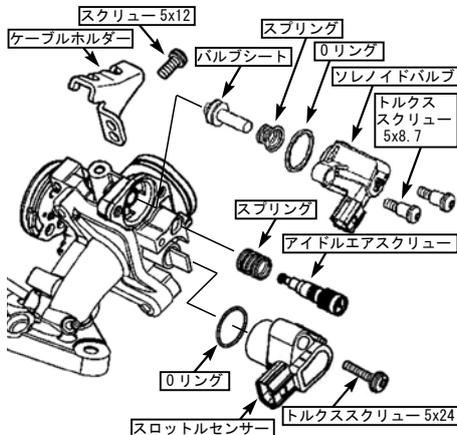
○インレットパイプのボルト2本を取り外し、マニホールド/スロットルボディとインシュレーターをシリンダーヘッドから取り出す。

※インシュレーターと共に両面の0リング2個は再使用するので紛失に注意する事。



○クランクケースからのブリーザーホースを取り外す。ホースクランプ2個は再使用するので取り外しておく。

○各スクリューを取り外し、ノーマルスロットルボディからアイドルエアスクリュー/スプリングとケーブルホルダーとソレノイドバルブ/0リング/スプリング/バルブシートとスロットルセンサー/0リングを取り外す。
※上記パーツは再使用します。



●ビッグスロットルボディ、エアフィルターCOMP.の取り付け

○前述の図を参考に各スクリューと0リングを再使用し、スロットルセンサーとソレノイドバルブ/スプリング/バルブシートとアイドルエアスクリュー/スプリングとスロットルケーブルホルダーを①ビッグスロットルボディに取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。

アイドルソレノイドバルブトルクススクリュー

トルク：3.4N・m (0.3kgf・m)

スロットルセンサートルクススクリュー

トルク：3.4N・m (0.3kgf・m)

スロットルケーブルホルダースクリュー

トルク：3.4N・m (0.3kgf・m)

○アイドルエアスクリューは全閉から1回転と7/8回転緩めた状態にする。



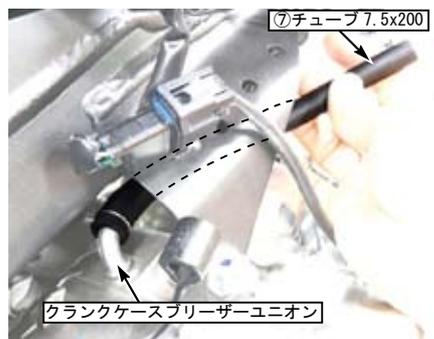
○②ラバーパッキンを取り付けた①ビッグスロットルボディを⑥ソケットキャップスクリュー6x20 2本を使用して③インテークマニホールドCOMP.に取り付ける。

▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ソケットキャップスクリュー6x20
トルク：12N・m (1.2kgf・m)



※ビッグスロットルボディ→エアフィルターCOMP.→ブリーザーホースの順の取り付けは困難な為、以下手順にて組み付ける。

○⑦チューブ7.5x200をクランクケースのブリーザーユニオンにノーマルのホースクランプ1個を使用して取り付ける。

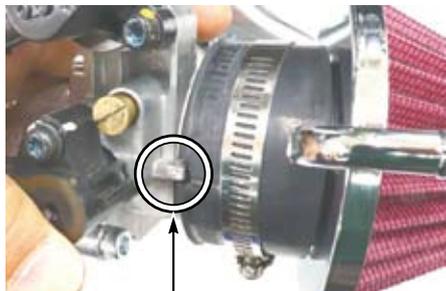


○モンキー125の場合は、④エアフィルターCOMP.との干渉を避けるため、フューエルタンクドレンホースをフレームのガイドから外し、セルモーターの配線を除けておく。



■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

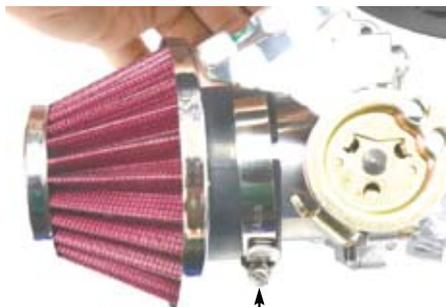
○④エアフィルター COMP. のラバーインシュレーターにバンドを入れた状態にて①ビッグスロットルボディにしっかりとはめ込み、バンドを締め付けて固定する。
 なお、ラバーインシュレーターの切り欠き”B”をビッグスロットルボディの突起に合わせてセットする事。



ビッグスロットルボディの突起をラバーインシュレーターの切り欠きBに合わせる



切り欠きB



バンドを締め付けて固定

○③インテークマニホールド COMP. とシリンダーヘッドの間にインシュレーターをセットし、⑤ソケットキャップスクリュー 6x28 2本にてシリンダーヘッドに取り付ける。

※この時、インシュレーターの両側にOリングが付いている事を確認する事。

また、インシュレーターの内側の形状をシリンダーヘッドのポート形状に合わせる事。

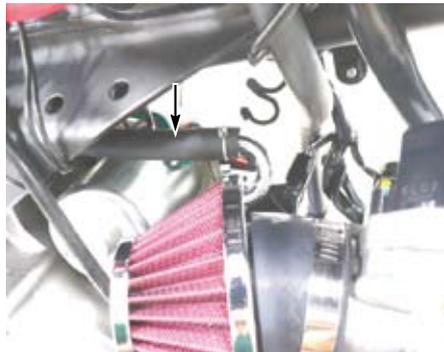
⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 ソケットキャップスクリュー 8x28
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



○⑦チューブ 7.5x200 をエアフィルター COMP. のユニオンに無理なく取り付けられる長さにカットする。

一旦、インテークマニホールド COMP. / ビッグスロットルボディ / インシュレーターを取り外す。

○カット済みの⑦チューブを④エアフィルター COMP. のユニオンにノーマルのチューブクランプを使用して接続する。

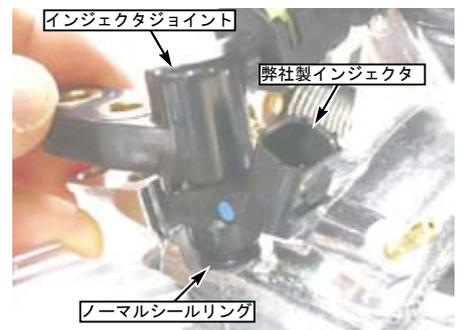


○同様にインテークマニホールド COMP. / ビッグスロットルボディ / インシュレーターをシリンダーヘッドに取り付ける。



○別売りの弊社製インジェクタ ASSY. とノーマルのシールリングを③インテークマニホールド COMP. に差し込み、インジェクタジョイントをボルト 2本にて取り付けする。

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 ボルト
 トルク：12N・m (1.2kgf・m)



インジェクタジョイント

弊社製インジェクタ

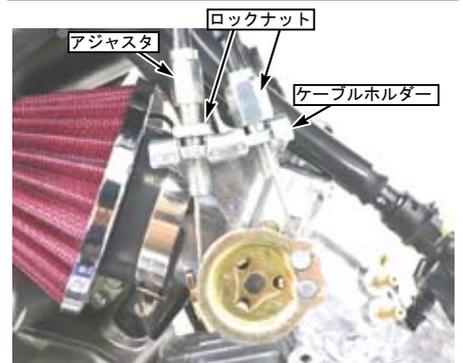
ノーマルシールリング



○インナーケーブル 2本をスロットルドラムに接続し、スロットルケーブルをケーブルホルダーに取り付け、スロットルグリップの遊びが適正な範囲になる様にアジャスタを回して遊びの調整を行う。

調整後、ロックナットを締め付ける。
 遊び範囲：スロットルグリップフランジ部で
 2mm ~ 6mm

⚠注意：必ず規定トルクを守る事。
 ロックナット
 トルク：4.5N・m (0.45kgf・m)



アジャスタ

ロックナット

ケーブルホルダー

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

○スロットルドラムカバーをケーブルホルダーや
③インテークマニホールド COMP. の形状に
合わせてセットし、ボルトワッシャにて取り
付ける。

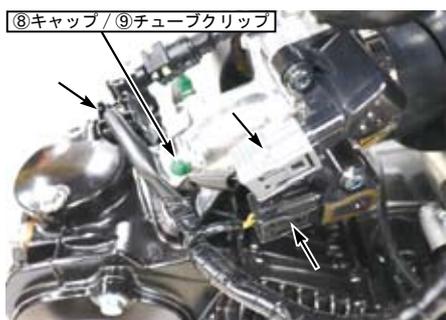
▲注意：必ず規定トルクを守る事。
ボルトワッシャ
トルク：5.2N・m (0.5kgf・m)



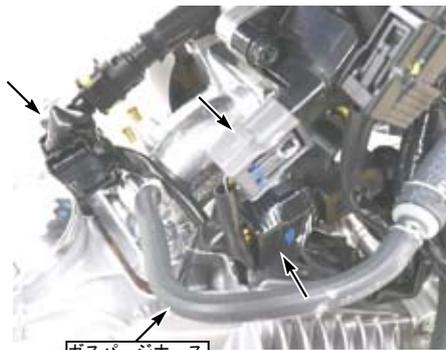
○スロットル開度センサー 3P カブラ、インジェクタ
2P カブラ、ソレノイド 2P カブラを接続する。
ガスパーズホースを③インテークマニホールド
COMP. に接続する。

⑧キャップを③インテークマニホールド
COMP. のユニオンに差し込み、⑨チューブ
クリップにて固定する。

<GROM の場合>



<モンキー 125 の場合>



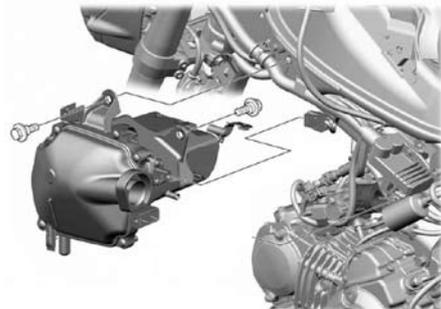
○エアクリーナーケースからコネクティング
チューブを取り外す。コネクティングチューブを
取り外した後の穴は必要に応じてカッティング
シート等を貼り付け、塞いでおく。



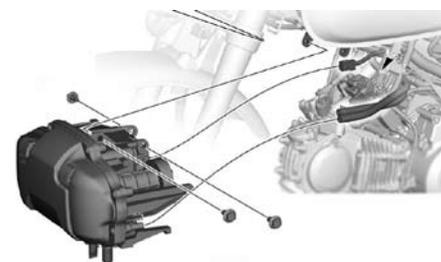
○サービスマニュアルの指示に従い、エア
クリーナーケースをフレームにセットし、
ボルトにて取り付ける。センサー類のカブラ
等を接続する。

モンキー 125 はインレットパイプ COMP. の
ユニオンに吸気圧センサーからのホースを
接続する。

<GROM の場合>



<モンキー 125 の場合>



●アイドリング回転数の確認・調整

○出荷時にアジャストスクリューの調整は行っておりますが、車両の仕様や個体差により暖気運転後のアイドリング回転数が基準値に収まらない場合があります。もし基準値に収まらない場合はスロットルドラム下部のロックナットを緩め、アジャストスクリューにて調整を行って下さい。

・回転が低い場合

⇒アジャストスクリューを締め込む。

調整後、ロックナットを締め付ける。

・回転が高い場合

⇒アジャストスクリューを緩める。

調整後、ロックナットを締め付ける。

基準アイドリング回転数：1300rpm ~ 1500rpm

▲注意：アイドリングの調整を行った場合は FI コン TYPE-X とのスロットルポジションの同調を行う事。

▲警告：必ず換気の良い安全な場所で、十分注意してエンジンを始動させる事。



●スロットルポジションの同調

○FI コン TYPE-X の取説に従い、実際のスロットルポジションと FI コン TYPE-X のスロットルポジションデータがシンクロする様に補正を行う。

●外装類の取り付け

○取り外した外装類を純正サービスマニュアルを参考にして取り付ける。

